

国際ヘルスケア拠点構築促進事業

令和2年度予算額 5.2億円（5.5億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 政府の方針として、未来投資戦略では、「国民の健康寿命の延伸」に向けて、医療・介護サービス・機器等の国際展開の推進を掲げています。
- 経済産業省では、関係省庁や一般社団法人メディカル・エクセレンス・ジャパン（MEJ）等と連携し、ヘルスケア（医療・介護・健康を指す）に関する技術・サービス及び製品を一体とした戦略的な国際展開等を推進するとともに、日本への医療渡航等に関する海外向けPRを行います。具体的には、以下の事業を実施します。
 - ① 海外におけるヘルスケア拠点の構築や、医療機器のトレーニングセンター・メンテナンス拠点の構築、新事業開拓等に向けた実証調査
 - ② 新興国のヘルスケア関係者や政府関係者とのネットワークの構築・深化
 - ③ 海外における日本への医療渡航等のPR等
- これらを通じて、新興国市場において、日本の優れたヘルスケアに関わる技術・サービス及び製品を発信し、我が国のヘルスケア産業の競争力強化を図ります。

成果目標

- 平成30年度から令和2年度までの3年間の事業であり、本予算事業により令和2年度までに海外における日本のヘルスケア拠点を新規に5カ所構築し、海外の市場を獲得することを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

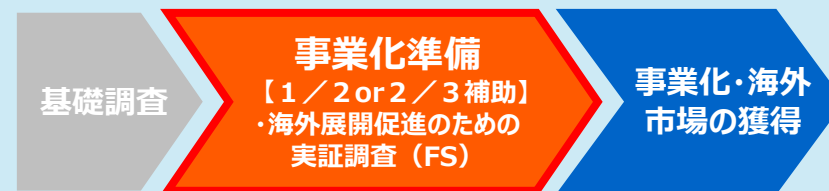


事業イメージ

①ヘルスケア拠点構築に向けた実証調査（個別案件組成支援）【補助】

事業性検証やビジネスモデル構築のための、現地事業環境の調査や実証調査などの事業化準備を支援。

拠点構築までの過程



②ヘルスケア拠点構築に向けた環境整備支援等【委託】

アウトバウンド・インバウンドの促進

- ・新興国等への官民ミッションの派遣、現地政府関係者等の招聘
- ・海外専門家による支援
- ・ヘルスケア拠点構築にかかる各国の事業環境調査
- ・介護事業者の海外展開支援（ビジネスマッチング等）
- ・海外における、日本への医療渡航のプロモーション 等

（例）経済産業省の支援により事業化に結び付いたプロジェクト

